

頭頸部がんグループ： 頭頸部がん治療開発マップ 2026.4.

Stage 切除可能・不能	標準治療		JCOG試験	他組織 の試験	主な未 承認薬 /適応 外薬
Stage I	単純切除 		JCOG1601 Stage I/II 舌癌 舌部分切除術+頸部郭清術 舌部分切除術単独 2017.9 2024.11→2029.11 		
Stage II	機能温存手術 	放射線治療			
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	根治手術再建術 ±術後シスプラチン+放射線治療) ±周術期ペムブロリズマブ 	 シスプラチン併用化学放射線療法	JCOG2407 喉頭癌 T3-T4aN0 予防的頸部郭清あり vs. 予防的頸部郭清なし 2026.2～ 	周術期治療・集学的治療関連の企業試験	
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB		導入化学療法 (TPF療法) ¹⁾	JCOG1912 強度変調放射線治療+シスプラチン SIB56法 vs 2-step40法 p16陰性 2021.5 2025.3→2028.3 放射線治療グループとの共同試験 レイザマリー 		
Stage IVC	化学療法 1 st line (プラチナ感受性) ペムブロリズマブ or ペムブロリズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU 	化学療法 2 nd line (プラチナ抵抗性) ニボルマブ Or ペムブロリズマブ 		1 st -3 rd line 企業試験	
再発					

1) 導入化学療法TPF (ドセタキセル、シスプラチン、5FU) は、機能温存を希望する切除可能患者の標準治療の一つ (ESMOガイドラインでは推奨度A)

頭頸部がんグループ： 中下咽頭・喉頭がん治療開発マップ 2026.4

Stage ¹⁾ 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織 の試験	主な未承 認薬/ 適応外薬
Stage I	単純切除 			
Stage II	機能温存手術  放射線治療 			
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	根治手術再建術 ±術後シスプラチン+放射線治療) ±周術期ペムブロリズマブ  シスプラチン併用化学放射線療法 	導入化学療法 (TPF療法) ¹⁾  JCOG2407 喉頭癌 T3-T4aN0 予防的頸部郭清あり vs. 予防的頸部郭清なし 2026.2 ~  JCOG1912 強度変調放射線治療 +シスプラチン SIB56法 vs 2-step40法 p16陰性 2021.5 2025.3→2028.3 放射線治療グループとの共同試験 レイサマリー  JCOG2405 高齢者頭頸部癌 放射線治療 vs. Weekly シスプラチン併用化学放射線療法 2026.1 ~ 放射線治療グループとの共同試験 	周術期治療・集学的治療関連の企業治験	
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB				
Stage IVC	化学療法 1 st line (プラチナ感受性) ペムブロリズマブ or ペムブロリズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU 	化学療法 2 nd line (プラチナ抵抗性) ニボルマブ Or ペムブロリズマブ 		1 st -3 rd line 企業治験
再発				

1) UICC 7th ; UICC 8th におけるp16陽性の病期毎の治療戦略は確立されておらず旧分類を使用した。

2) 導入化学療法TPF (ドセタキセル、シスプラチン、5FU) は、機能温存を希望する切除可能患者の標準治療の一つ(ESMOガイドラインでは推奨度A)

頭頸部がんグループ： 口腔がん 治療開発マップ 2026.4.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage I	手術 放射線治療 (密封小線源治療)	JCOG1601 Stage I/II 舌癌 舌部分切除術+頸部郭清術 舌部分切除術単独 2017.9 2024.11→2029.11		
Stage II				
Stage III Stage IVA Stage IVB	根治手術再建術 ±術後シスプラチン+放射線治療) ±周術期ペムプロリズマブ		周術期治療・集学的治療 関連の企業治験	
Stage IVC	化学療法 1st line (プラチナ感受性) ペムプロリズマブ or ペムプロリズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU 化学療法 2nd line (プラチナ抵抗性) ニボルマブ Or ペムプロリズマブ		1st-3rd line 企業治験	
再発				

頭頸部がんグループ： 上咽頭がん 治療開発マップ 2026.4.

Stage ¹⁾ 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/適応外薬
Stage I	 放射線治療			
Stage II				
Stage III Stage IVA	  シスプラチン併用 化学放射線療法 Stage III/IVA, IVB : 以下を追加 ・ 導入化学療法 (EBV関連) or ・ 追加化学療法			
Stage IVB	 化学療法 (プラチナ感受性) ・ シスプラチン/ゲムシタビン ・ シスプラチン/5FU ± ペムブロリズマブ  化学療法 (プラチナ抵抗性) ・ ゲムシタビン ・ ニボルマブ or ペムブロリズマブ			
再発				シスプラチン/ ゲムシタビン + 抗PD-1抗体

1) UICC 8th

頭頸部がんグループ： 上顎洞がん 治療開発マップ 2026.4.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage I	上顎部分切除 			
Stage II				
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	(拡大) 上顎全摘術+術後放射線治療 			
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB	・動注化学放射線治療 (シスプラチン動注:RADPLAT)  ・化学放射線療法			
Stage IVC	化学療法 1st line (プラチナ感受性) ペムブロリズマブ or ペムブロリズマブ+シスプラチン/5FU or セツキシマブ+シスプラチン/5FU  化学療法 2nd line (プラチナ抵抗性) ニボルマブ Or ペムブロリズマブ 			
再発				

頭頸部がんグループ： 粘膜悪性黒色腫治療開発マップ 2026.4.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 / 適応外薬
Stage III	 手術±術後放射線治療			
Stage IVA	±術後抗PD-1抗体 or ±術後ダブラフェニブ / トラメチニブ (BRAF変異陽性)			
Stage IVB	 放射線治療(粒子線治療) ±術後抗PD-1抗体 or ±術後ダブラフェニブ/ トラメチニブ (BRAF変異陽性)			
Stage IVC	ニボルマブ ニボルマブ+イビリムマブ ペムブロリズマブ 【BRAF変異陽性】 ダブラフェニブ+トラメチニブ エンコラフェニブ+ビメチニブ ペムラフェニブ ダカルバジン			
再発				

頭頸部がんグループ：唾液腺がん (組織型非特異的) 治療開発マップ 2026.4.

Stage ¹⁾ 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	手術 			
Stage II				
切除可能 Stage III Stage IVA Stage IVB	手術±術後放射線治療  		RTOG1008 根治手術後 再発高リスク ²⁾ 術後放射線治療 ±weekly-シスプラチン	
切除不能 Stage III Stage IVA Stage IVB	放射線治療 粒子線治療 			
Stage IVC 再発	化学療法 タキサン+プラチナ ・ドセタキセル+シスプラチン ・パクリタキセル+カルボプラチン など 			

1) UICC 8th Major salivary glandのステージングで記載。

2) 中悪性度の腺癌/粘表皮癌, 高悪性度の腺癌/粘表皮癌/腺房細胞癌/腺様嚢胞癌. 唾液腺導管癌の術後、かつ病理学的T3以上 or N1以上
or 切除断端陽性

頭頸部がんグループ：唾液腺がん

(組織型特異的) 治療開発マップ 2026.4.

Stage ¹⁾ 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
切除可能 Stage III-IVB	手術±術後放射線治療 		China (PII) AR陽性SDC 術後再発高リスク ラズヴィルタミド+ リュープロレリン Dana-Farber (PII) HER2陽性唾液腺癌 術後再発高リスク 化学放射線療法(weekly-CDDP or CBDCA)+T-DM1	
切除不能 Stage III-IVB	放射線治療 粒子線治療 			
Stage IVC 再発	AR陽性²⁾ 唾液腺癌  ダロルタミド+ ゴセレリン ピカルタミド+ リュープロレリン HER2陽性 唾液腺癌  ドセタキセル+ トラスツズマブ トラスツズマブ デルクステカン NTRK融合遺伝子陽性 分泌癌 ラロトレクチニブ エヌトレクチニブ レボトレクチニブ		MYTHOS (PII) (北大) HER2発現ありの 唾液腺癌 トラスツズマブ デルクステカン JUPITER (PII) (東京科学大) HER2陽性 唾液腺癌 トラスツズマブ +ベルツズマブ FUSION (PII) (愛知がん) フルキンキチブ 遠隔診療試験 (DCT) NRG-HN010 (PII) HER2陽性 唾液腺癌 T-DM1 vs. ドセタキセル+ トラスツズマブ MDACC (PII) Cohort-1:AdCC³⁾ Cohort-2: SDC, Ad-NOS, MEC サシツズマブ ゴビテカン US (PI) MYB陽性の腺様嚢胞癌 ・RGT-61159 (Splicing inhibitor) ・REM-422 (RNA degrader) LAGMC (PII) AR陽性 唾液腺癌 ダロルタミド+ リュープロレリン Beamion PANTUMOR-1(PII) HER2陽性唾液腺癌 ゾンゲルチニブ (HER2-TKI)	腺様嚢胞癌 マルチターゲット キナーゼ阻害薬 アキシチニブ レンバチニブ など

1) UICC 8th Major salivary glandのステージングで記載。

2) アンドロゲン受容体 3) AdCC: 腺様嚢胞癌, Ad-NOS: 腺癌 NOS, MEC: 粘表皮癌

頭頸部がんグループ：甲状腺がん (分化癌) 治療開発マップ 2026.7.

Stage 切除可能・不能	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
超低リスク T1aN0	手術 			
低リスク T1bN0				
切除可能	手術±術後放射性ヨウ素内用療法  			
切除不能 遠隔転移	放射性ヨウ素内用療法 レンパチニブ ソラフェニブ  RET融合遺伝子陽性 セルベルカチニブ ALK融合遺伝子陽性 アレクチニブ TMB-high, MSI-high ペムブロリズマブ NTRK融合遺伝子陽性 ラロトレクチニブ エヌトレクチニブ レボトレクチニブ BRAF V600E 変異陽性 ダブラフェニブ+ トラメチニブ エンコラフェニブ+ ビメチニブ		NCT04940052 (PIII) BRAF V600E 変異陽性 ダブラフェニブ+トラメチニブ Vs. プラセボ	カボザンチニブ (VEGFR阻害薬 後の二次治療)

頭頸部がんグループ：甲状腺がん (未分化癌) 治療開発マップ 2026.7.

Stage 切除可能・不能	標準治療 ¹⁾	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
Stage IVA	手術  BRAF V600E 変異陽性 ダブラフェニブ+トラメチニブ エンコラフェニブ+ビメチニブ RET融合遺伝子陽性 セルベルカチニブ NTRK融合遺伝子陽性 ラロトレクチニブ エストレクチニブ レボトレクチニブ ALK融合遺伝子陽性 アレクチニブ TMB-high, MSI-high ペムプロリズマブ その他 レンバチニブ 化学療法¹⁾  集学的治療¹⁾		NCT04675710 BRAF V600E 変異陽性 術前ダブラフェニブ +トラメチニブ +ペムプロリズマブ	パクリタキセル
Stage IVB			NAVIGATION (国がん東: PI/II) レンバチニブ +ニボルマブ	パクリタキセル
Stage IVC 再発				パクリタキセル

1) 選択的分子標的薬による術前療法や術後放射線治療などが考慮される。